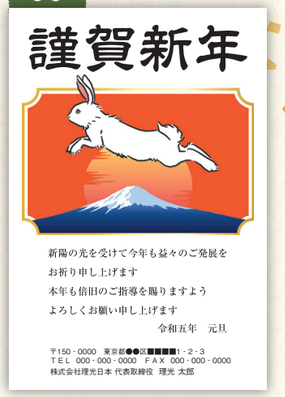
05

06



07

08

09

10

11

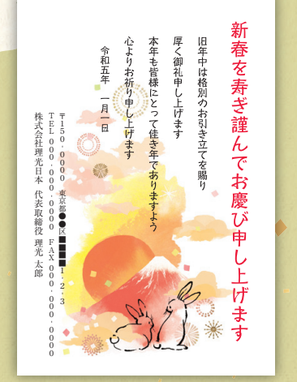
12

13

14

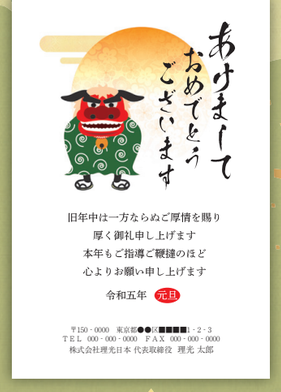
15

16



17

18



19

20

21

22

23

24

25

26

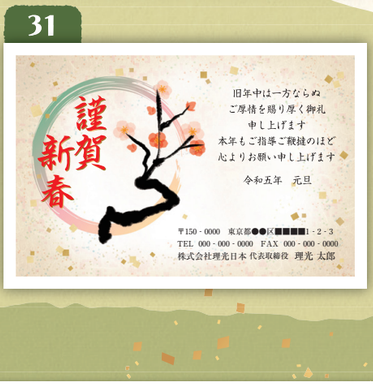
27

28

29

30

31

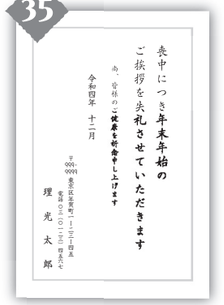


32

喪中はがき

年賀欠礼の挨拶なので、年内に届けば問題ありませんが、実際の世間の慣習では、先方が年賀状の準備にとりかかる前の、11月中旬から、遅くとも12月初旬には届くように出すのがマナーです。

33

34

35